

地域包括ケア病棟を 拡大しました

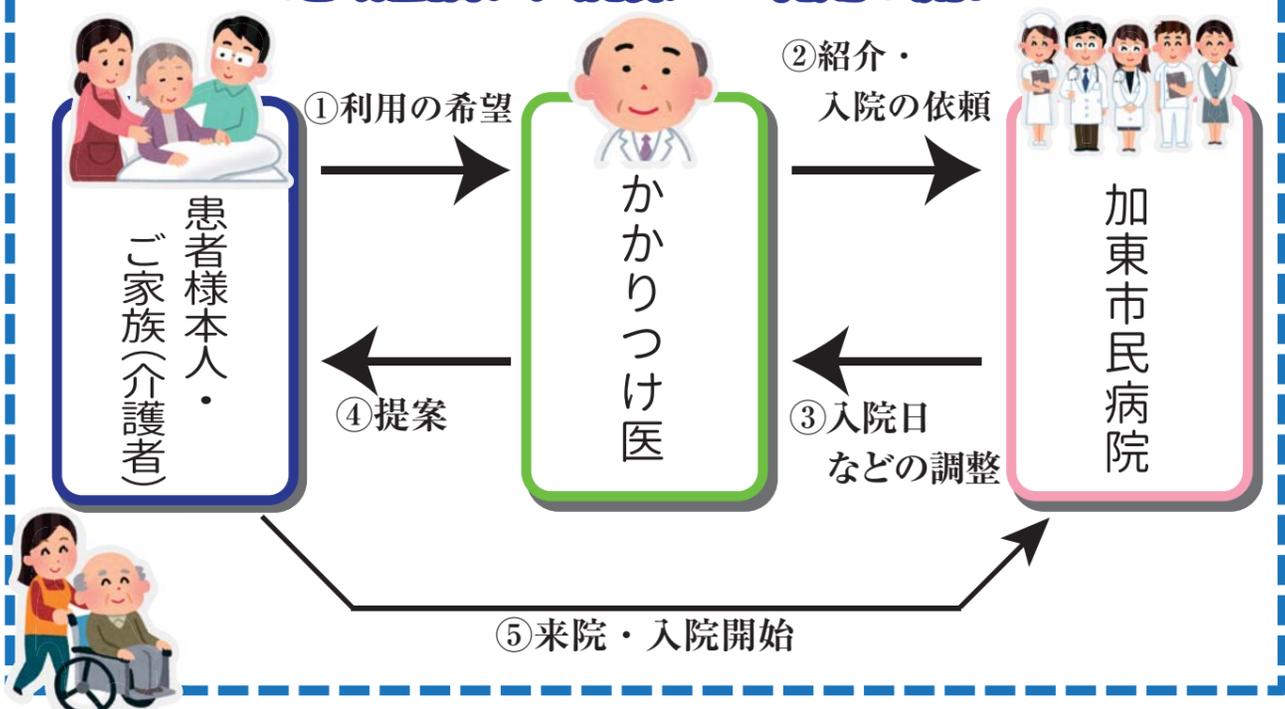


地域包括ケア病棟は、これまで、当院や他の病院で急性期治療を脱した患者様の転棟・転院の受け入れと、リハビリテーションなどを通じた在宅復帰支援を主な業務としてきました。

今回の病棟拡大で、短期入院による患者様の体調管理のほか、急な事情によって介護が困難になった患者様の入院受け入れ、介護者の負担を軽減するための入院受け入れといった機能強化ができました。

今回、機能を強化した、家族等介護者の負担を軽減するための入院方法は、一般的に「レスパイト入院」と呼ばれています。「レスパイト」とは、休息・一時的中断の意味を持つ英語で、介護による負担増が社会問題となっている今、多くの病院で導入が進められている、新たな入院のあり方です。

地域包括ケア病棟 ご利用の流れ



在宅での療養・介護には、患者様本人への治療はもちろん、患者様のご家族など、介護にあたられている方の休養が不可欠です。介護に疲れたり、悩んだりする前に、かかりつけ医に相談のうえ、ぜひ、加東市民病院の地域包括ケア病棟・レスパイト入院をご検討ください。

問い合わせ 加東市民病院 ☎42-5511



地域包括ケア病棟・入院についてのQ&A

- Q** レスパイト入院は、どんなときに使えるの？
A 冠婚葬祭や介護者の急病など、様々な時に利用できます。介護者の休息以外でも利用いただけます。また、介護者が急病で入院が必要な場合、当院では、かかりつけ医の紹介状があれば、介護している方も一緒に入院できます。
- Q** レスパイト入院のよいところは？
A 病院であるため、患者様の容態に対応しやすいです。治療の設備が整った病院であるため、容態の変動に対応しやすいことや、胃ろうをしてもらえる患者様、人工呼吸器を使ってもらえる患者様など、介護保険施設では受け入れが難しい患者様にも利用いただけることなどです。
- Q** 入院するにはどうすればいいの？
A 入院するに当たり、かかりつけ医にご相談ください。かかりつけ医からの紹介により、当院の医師が入院を決定します。
- Q** 入院するに当たって、かかりつけ医に相談してください。
A 患者様の状態を詳細に知り、適切に対応するためです。
- Q** なぜ、かかりつけ医の紹介がいるの？
A かかりつけ医は、患者様の体調について一番理解している医師です。かかりつけ医からの紹介状には、患者様の状態が詳細に記されているため、入院療養には欠かせないからです。
- Q** 入院に条件はあるの？
A 入院後、自宅療養に戻れることです。
- Q** 何日くらい入院できるの？
A 原則1〜2週間です。入院の日程や期間、次回の入院の相談は、当院の地域医療連携室でお受けしています。
- Q** 検査や治療はしてもらえないの？
A 必要に応じて検査・治療をします。患者様に検査や治療の必要な病気があれば、検査・治療を実施します。また、その結果によっては、当院の一般急性期病棟に入院していたことがありますが。
- Q** 入院期間後、在宅での療養に戻られる患者様に利用いただけます。

加東市民病院・内科に 新しい常勤医師が着任しました 着任のあいさつ



内科 寺西明子

加東のみなさま、初めまして。7月から加東市民病院に赴任いたしました寺西明子52歳です。わたしは、平成3年に岡山大学医学部を卒業後、大阪中河内に所在します八尾徳洲会総合病院で、25年にわたり勤務してまいりました。このたび、ご縁があり、加東市民病院で、医師として新たな出発をさせていただきますこととなりました。今までの仕事はといいますが、内科全般の診療に加えて、糖尿病・循環器の診療と、栄養サポートなどです。なかでも最も多く診療してきました。

は糖尿病で、時代背景により、その増加に歯止めがかけられない患者さんの数に圧倒されていました。しかし、ゆつくりと長い目でかかわっていくという診療の性質により、当方も忍耐力がますますともに、互いに身内のような関係が育っていき、大変魅力を感じていました。今からこの新たな地でかかわらせていただく患者さんとはどんな方たちだろうと楽しみにワクワクしています。

わたしは加東市民病院の近くに住んでいます。早くまちに馴染み、みなさんとの信頼を築いていけることを心から願っています。ちなみに、あのやさしい味の播州ラーメンが大好きです。どうか、末永いおつきあいをよろしく願っています。